

南風通信

新年おめでとうございます。



2020年は、コロナに翻弄された一年でしたが、今年は、ワクチンや治療薬の定着により早期に終息することを祈ります。

コミュニティスクール・ディレクターとなって2ヶ月が過ぎました。はじめは、何から手を付けていいのかわからず試行錯誤の連続でした。それでも先生方のご協力とご理解のおかげで少しずつですが自分なりに考えて行動できるようになったのではないかと思います。

そして、なんととっても子ども達に慣れてきたのが大きなことです。子供たちの元気いっぱいの挨拶にいつも新鮮な日々を過ごしています。今年は、「学校運営協議会」がスタートします。「メンバーはどうなるのか?」「(CSDが)協議会にどのように関わっていくのか?」いまいち判らない部分があって不安もありますが、得意の「何とかなるら」精神で前に進もうと思います。

大勢の人に気軽に寄ってもらえる、アットホームなコミュニティスクールを目指します。まずはスモールスタートしたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

好きな名言：「至誠にして動かざるものは、未だこれあらざるなり」

「誠意を尽くして人に接したり仕事に取り組みれば、その思いが天に届き大きな力となり、周囲の協力を得てどんな難局であろうと乗り越えることができるものだ」という意味ですが、それでも乗り越えられなければ、**まだ自分の誠意が足りない**ということです。

2年生 まち探検「学生協」 2020/12/21-22



12月21日と22日で小学校の近くにある学生協や教育会館を探検しました。飯田理事長や大石代表から学生協や教育会館のことを聞いてきました。売店には学校で使っている物がたくさんあって子供たちも大喜びでした。後日、大石代表から「(自分も)理事長も新鮮な気持ちになって楽しかった。」とのお言葉をいただきました。次のまち探検は、1月の第3週から4週あたりに「静波スウィングビーチ」と「静波防災センター」を探検する予定です。静波防災センターでは


「防災無線」や「消防ポンプ車」も見ることができそうです。

なかよし農園に玉ねぎ 100本 2020/12/25

12月25日 なかよし農園に玉ねぎ百本植え付けました。強風で土ぼこりの舞う中での作業でしたが、みんな元気いっぱい！ 明日から冬休み、水掛の心配はいいかな、、、レタスと共に無事に大きく育つといいですね。玉ねぎはカレーに入る予定です。



『川小応援隊』登録は「登録用紙」と「オンライン」で

川崎小学校コミュニティスクール 「川小応援隊」登録用紙	
会員番号	入会日 令和 年 月 日 会員区分
フリガナ	
お名前	
電話番号	ご自宅 携帯
フリガナ	
ご住所	〒
E-Mail	
印刷していただく 内 容 (備 考)	登録用紙
オンライン登録はこちら 	お問い合わせ TEL : 0548-22-0027 お問い合わせ FAX : 0548-22-7627 Email : kawasyo-1@sweet.ocn.ne.jp
【個人情報について】 個人情報の保護法及び関連法規を遵守するとともに、当会の方針に基づき個人情報の保護に努めてまいります。 取得した個人情報につきましては、利用目的にのり厳密に管理性のある範囲内で利用いたします。 また、個人情報を第三者に提供する場合も、ご本人の同意の上で提供いたしません。	



『川小応援隊』登録用フォーム

川崎小学校のためにボランティアのご協力をいただける方は、「川小応援隊」に加入してください。

*必須

メールアドレス



川小応援隊 川小応援隊 川小応援隊

お名前

川小応援隊への登録の方法は、登録用紙へ記入する方法とパソコンやスマホからの入力の方法とがあります。登録用紙は、静波区、川崎区、榛原文化センター、カタショーワンラボ等に配布しています。オンラインでの登録は、ホームページまたはブログからリンクのご案内をしています。

また、登録用紙にQRコードを印刷してスマホからアクセスできるようにもしています。電話でのお申込みにも対応させていただきます。

これから足を使って応援隊の掘り出しに取り組んでいきます。知り合いの方で「こんな人がいるよ」と教えていただければ、村上の方から連絡させていただきます。

コミュニティスクールでやりたいこと ～村上の思い その1～

唐突ですが、大規模災害に対して強い子供になってほしいと常々思っています。大規模災害はいつ起こるかわからない。大規模災害に遭う可能性は、あと何年生きられるかわからない大人たちより、子供たちのほうがはるかに多いはず。いざ大災害が起きた時、まず自分の命を守る正しい「自助」の知識を、そして、上級生には避難地や避難所で、地域の大人たちと一緒に高年齢者や災害弱者のみなさんの支えになれるような「互助」「共助」の知識も身につけてもらいたいと思います。地域で実施される防災訓練などへの参加は勿論のこと、オプションとして何か良い学習の機会はないものかと思っています。

「避難所運営ゲームやハザードマップを用いたディスカッション」また「牧之原市には『災害ボランティア』という組織があるので相談を持ち掛けてみよか」など考えています。何か良い方法がありましたら教えてください。

手軽にできる「ディスコン」のご紹介

安全で公害のない、地球にやさしいニュースポーツです。団体戦でも



個人戦でも楽しむことができます。また、6畳間以上のスペースがあればOKです。**赤**と**青**の2チームに分かれて、1チーム6枚のディスクを投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う簡単なスポーツですから、初めての方でもベテランと対等に競技を楽しむことができます。「勉学、勤務、会議等の気分転換」「親睦や仲間づくり」などに役立ちます。



川崎区では大勢の皆さんが楽しんでしています。毎年、区民大会が開催されています。(昨年はコロナで中止となりました)